

imaggio

カンタン文書登録 タイプA



スキャンデータの保存・リネーム作業を簡略化。
紙文書の電子化業務を効率化します。

図面や契約書などの各種紙文書を電子化して保存する際に、スキャンデータを保存するフォルダの指定や、文書にあわせたファイル名の登録が、imaggioの操作パネル上で簡単に行えます。電子化した後にパソコン側で登録フォルダの変更やファイル名の変更(リネーム)などの作業を行う必要がなく、紙文書の電子化・保存業務を大幅に効率化します。

データの整理やリネーム作業を改善し、業務を効率化。

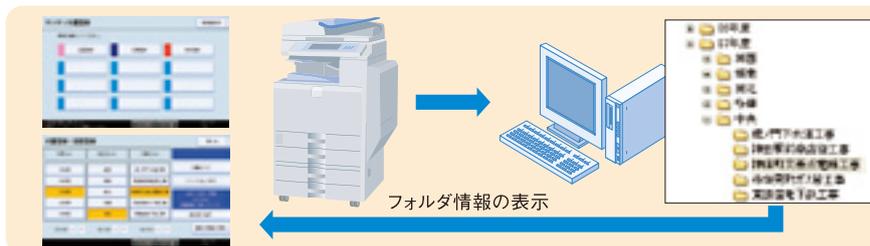
その1

さまざまな種類のファイルが混在していて整理が大変。

電子化したデータを業務ごとに区分けされたフォルダに保存可能。

imaggioの操作パネルに表示する「業務」ボタンを最大12個まで登録できます。それぞれの業務ボタンごとに、ネットワーク上のパソコンのフォルダを紐付けて設定し、フォルダ一覧をimaggioの操作パネルに表示することが可能となります。保存先のフォルダをimaggioの操作パネルから選択できるので保存作業がスムーズに行えます。

※保存先のフォルダは最大4階層まで指定可能。1階層あたり500フォルダまで指定できます。



その2

電子化したファイルのリネーム作業に時間がかかって面倒。

事前に登録した単語をファイル名として選択可能。

ファイル名として利用頻度の高い単語をあらかじめ登録しておき、電子化作業の際にファイル名の一部として選択することができます。日付や数字を含めることもできるので、PC上でのリネーム作業の手間が省けます。

※単語は最大45個まで登録できます。



1. 原稿をセット

電子化する紙文書をセットします。

2. 業務を選択

あらかじめimagioに登録しておいた12種類の業務から保存する電子データの対象業務を選びます。(画面イメージ①)業務毎に保存先の設定がされています。(画面イメージ②)



3. 保存先を選択

保存先のPCから読み込んだフォルダ情報がimagioの操作パネルに表示されます。ファイルの保存先のフォルダを選択します。

※保存先のフォルダは最大4階層まで表示されます。(右記の画面イメージは3階層まで表示するように設定したものです)



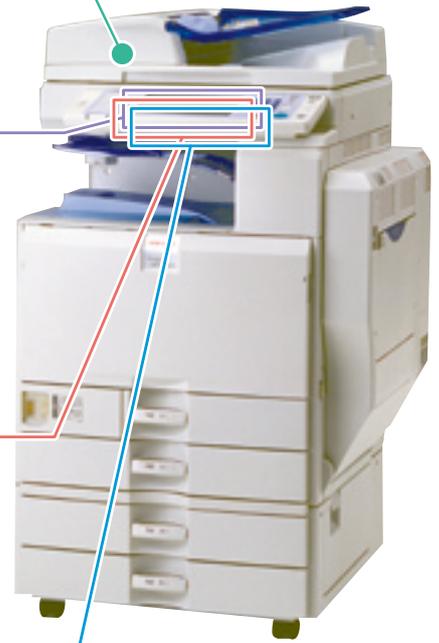
4. ファイル名の設定

システム管理者により登録された単語を選択してファイル名を作成します。単語に加えて、日付やテンキーによる数字入力もできます。ファイル名に含める単語は、各業務に45個まで登録できます。



5. 読み取り

【スタート】ボタンを押します。



Embedded Software Architecture

Embedded Software Architectureとは
複写機でさまざまなアプリケーションを稼働させることを可能にしたアーキテクチャーです。このアーキテクチャーが搭載されたimagioシリーズには各種アプリケーションをインストールして機能を拡張することが可能となります。

imagio カンタン文書登録 タイプAの主な仕様

■動作環境

動作可能機種	imagio MP C7500/C6000/C5000/C4000/C3000/C2800/C2200 ^{※1} 、imagio MP C4500i/C3500i/C4500/C3500/C3000/C2500/C3500RC/C2500RC、imagio MP1350/1100/9001/9000/8000/7501/7500/6001/6000/5000 ^{※2} /4000 ^{※2} /3350 ^{※2} /2550 ^{※2} /7500RC/6000RC、imagio MP W7140 ^{※3} /W5100 ^{※3} /W4000/W3600 ^{※3} /W2400 ^{※3} 、 imagio Neo C6000 ^{※4} /C600Pro ^{※4} /C455/C455i/C355/C355i/C285/C246/C200、imagio Neo753/603/453/353/300/250 ※いずれの機種もモデル75/SPモデルまたはプリンター・スキャナーユニットが必要です。(2011年6月現在)
保管先対応OS	Windows 2000 Server ^{※5} 、Windows Server [®] 2003 R2 ^{※5} 、Windows Server [®] 2008 ^{※5} 、Windows Server [®] 2008 R2 ^{※5} 、 Windows Server [®] 2012 ^{※5} 、Windows 2000 [®] Professional ^{※6} 、Windows [®] XP Professional ^{※6} 、Windows Vista [®] Business/Enterprise/Ultimate ^{※6} 、 Windows [®] 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate ^{※6} 、Windows 8 / Windows 8 Pro/Windows 8 Enterprise ^{※7}
スキャナー仕様	本体基本仕様準拠
原稿送り方法	ADF、SADF、原稿ガラス
原稿種類	白黒文字、白黒文字・図表、白黒文字・写真、白黒写真、グレースケール、フルカラー文字・写真、フルカラー印刷紙写真
階調	モノクロ:2階調 フルカラー/グレースケール:256階調
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
濃度	自動濃度、「うすく」「こく」により7段階
読み取りサイズ	A3サイズ対応機種自動検知 ^{※8} 、A3、A4、B4、B5、不定形[128mm×128mm~210mm×210mm] A2サイズ対応機種自動検知 ^{※8} 、A2、A3、A4、B3、B4、B5、不定形[128mm×148mm~432mm×594mm] A0サイズ対応機種自動検知、A0、A1、A2、A3、A4、B1、B2、B3、B4、不定形[210mm×210mm~1189mm×841mm]
転送プロトコル	SMB・FTP
画像保存形式	モノクロ:シングルTIFF、マルチTIFF、PDF グレースケール/フルカラー:JPEG、PDF
登録業務数	1~12業務
最大登録単語数	各業務45個
登録フォルダ階層	1~4階層
最大フォルダ数	各階層500フォルダ

※1 別途オプションの「拡張モジュール タイプ17」が必要です。※2 [imagio マルチエミュレーションカード] [imagio PS3カード]との同時装着はできません。ベータンク機/FAX機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合はモノクロスキャナーになります。※3 SPモデルまたは別売の[imagio スキャナーユニット]および[imagio プリンターユニット]が必要になります。※4 imagio Neo C6000で利用する場合、[imagio マルチエミュレーションカード タイプN14]または[imagio PDFダイレクトプリントカード タイプN14]を同時装着する場合は、[SDRAMモジュール3 256MB]が必要です。※5 保管先対応OSは日本語・32bit版のみとなります。※6 保管先対応OSは日本語版のみとなります。※7 保管先対応OSは日本語版(32bit/64bit)になります。※8 原稿サイズ混載ができる機種はimagio MPシリーズ(imagio MP W3600/2400/7140/5100を除く)のみです。※本体機種によっては、ADFを利用する場合、別途オプションの「ドキュメントフィーダー」が必要になる場合があります。

■本体価格/設置指導料

商 品 名	品 種 コード	標 準 価 格	設置指導料	
			A料金	B料金
imagio カンタン文書登録 タイプA	315575	78,000円	7,900円	3,200円

※別途VMカードが必要です。必要なVMカードは機種によって異なります。

商 品 名	品 種 コード	標 準 価 格	対 応 機 種
VM カード タイプB	315754	20,000円	imagio Neoシリーズ
VM カード タイプ1	315903	20,000円	imagio MP C4500i/C3500i/C4500/C3500/C3000/C2500/C3500RC/C2500RC、 imagio MP 8000/7500/6000/7500RC/6000RC
VM カード タイプW5	315035	20,000円	imagio MP W4000/W3600/W2400
VM カード タイプ7	315091	20,000円	imagio MP C7500/C6000、imagio MP 5000/4000/3350/2550、 imagio MP W7140/W5100
VM カード タイプ12	315220	20,000円	imagio MP C5000i/C4000i/C5000/C4000/C3300/C2800/C2200
VM カード タイプ18	315266	20,000円	imagio MP 9001/7501/6001

※カスタマーエンジニアによる設置となります。※設置指導料は本体と同時設置の場合はB料金となります。本体納入後、オプションを取り付ける場合は1オプションがA料金、他オプションがB料金となります。※本オプションは最初に装着した本体でのみ利用できます。※VMカードの設置調整料はA料金 6,300円、B料金 1,600円がかかります。

■保守料金

保 守 料 金	備 考
900円/1ヵ月	本アプリケーションを安定した状態でお使いいただくための保守サービスを提供いたします。

※本オプションを装着すると、本体保守をパフォーマンス契約でお願いいただいている場合、本体の保守料金に上記料金が加算されます。本体保守でスポット保守をお願いしている場合は、本オプションもスポット保守となります。※Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※その他記載された会社名、製品名などは該当する各社の登録商標です。



株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/imagio/mfp-sol>

リコー製品に関するお問い合わせは「お客様相談センター」で承っております。

お客様相談センター **050-3786-3999**

●受付時間:平日(月~金)9時~12時、13時~17時(土日、祝祭日、弊社休業日を除く) *050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。 *上記番号をご利用いただける方は、03-4330-0368をご利用ください。 *音声ガイダンスに従い製品別の番号をフッシュトーンでお知らせください。 トーン信号が出せない電話機でお掛けの場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレータに接続します。 ※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。 ※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告無く変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。 <http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/>
■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。



このカタログはRICOH Pro C901で印刷しています。

●お問い合わせ・ご用命は...